

## セミナー内容

### 第1部 トーク

ニューヨーク公共図書館の全体像、図書館の意義、ビジネス支援などについて、語っていただきます。

#### 講師 菅谷 明子 (すがや あきこ)



在米ジャーナリスト。ハーバード大学ニーマン・ジャーナリズム財団役員。米ニュース雑誌「Newsweek」日本版スタッフ、経済産業研究所(RIETI) 研究員などを経て独立。  
2011-12年ハーバード大学ニーマンフェロー(特別研究員)としてメディア・イノベーションとジャーナリズム、創作文芸における文章表現の可能性等を研究。2014年、ハーバード大学ニーマンジャーナリズム財団役員に就任。ニューヨークのコロンビア大学大学院修士課程修了、東京大学博士課程満期退学。関心領域は、情報社会におけるパブリック、知や学びのあり方、本をめぐる多様な取り組みなど。  
主著に、ニューヨーク公共図書館のユーザーや舞台裏を描いた「未来をつくる図書館」、米、英、加のメディア教育の現場レポート「メディア・リテラシー」(いずれも岩波新書)。

### 第2部 パネルトーク

ご自身もアーティストであるシアターキノ代表の中島洋氏をゲストに迎え、公共におけるアート、ビジネス支援の現状と図書館サービスの未来について考えます。



#### ゲスト 中島 洋 (なかじま よう)

『ニューヨーク公共図書館エクス・リブリス』上映館館主。  
北大在学中より、映像の自主制作、自主上映をはじめ、コンサート主催、フリースペース「駅裏八倉倉庫」、さっぽろ映画祭、映像ギャラリー、市民出資映画館「シアターキノ」など、札幌の文化の“場”づくりに奔走、キノ設立後、フィルムコミッション、子どもワークショップ、札幌国際短編映画祭、札幌国際芸術祭など映像を中心に札幌文化を裏方として支える。  
大学非常勤講師や文化行政の委員も多数務め、昨年より26年ぶりに映像作家、アーティスト活動も再開。  
今夏は8/11～9/16まで紅櫻アートannual出品中。

#### 司会 浅野 隆夫(あさの たかお)

図書・情報館 館長

札幌市役所で国際交流、IT推進、企業の社会貢献などにあたり、2010年から図書館勤務。札幌市電子図書館の立ち上げ後、図書・情報館の準備にあたる。(2017年司書資格取得) ビジネスライブラリアン講習会講師、デジタルアーカイブ学会にも参加。  
平成31年度総務省地域情報化アドバイザー

